



学校の教育目標「自らとりくみ 輝く佐見の子」

校報 さみ

キラリ

佐見小学校ホームページ <http://samisyo.town.shirakawa.gifu.jp>

白川町立佐見小学校

平成30年度 校報

11月号 (No.8)

天高く、佐見の子肥ゆる ー 秋 ー

実りの秋・食欲の秋・読書の秋・スポーツの秋・芸術の秋、いろいろな秋を満喫し、佐見の子は心、体、頭を肥やしています。そんなたくさんの秋を紹介します。



やさしさの秋

10月からスクールバスに保育園児が同乗するようになりました。保育園の先生方も心配されていましたが、小学生が園児を窓側に座らせて安全に気をつけてくれるととても喜んで話されました。また、下校中、2年生の子がころんでけがをしました。一緒に歩いていた上級生が川に行って水を汲んで傷口を洗ったり、荷物を持ってやったりと親身になってくれたとうことも聞こえてきました。大きい子が小さい子に対してとてもやさしく接しています。これが佐見のやさしさの伝承です。

実りの秋

1, 2年生がさつまいも掘りをしました。3, 4年生は枝豆を収穫し、ゆで、全校に配ってくれました。夏の暑い日に幸男さんや修身さんが草を取って下さり、お世話していただいたことに感謝の気持ちを持ちながら、秋の味覚を味わいました。

スポーツの秋

昨年度から念願だった「尾城山登山」を行うことができました。佐見川の源流を見ながら山道を登り、佐見小学校が見渡せる頂上は最高の気分でした。台風で山道に木が何本か倒れていました。PTAの役員さんが2回も事前に尾城山に登り、倒れた木を伐採して下さいました。

こうしてたくさんの秋を満喫できる裏に多くの方々があることも子どもたちに伝えながら、感謝の気持ちを持つことができる児童、ふるさと佐見を大切に思う子どもたちを育てていきたいと秋の夜長に考える今日この頃です。

毎年恒例の「佐見っ子まつり」にも多くの保護者、祖父母の方・地域の皆様に来ていただき盛り上げていただきました。ありがとうございました。佐見の子はたくさんの方に見守られていると実感できる日でした。

